

観光友好都市交流事業 夏休み富士山チャレンジ自然体験

観光友好都市の静岡県小山町の財産であり、世界文化遺産の富士登山にチャレンジし、夏休みの思い出をつくりませんか？

◆ 実施日 令和8年8月4日（火）～6日（木）

◆ 日程

第1日目 8月4日（火） 小山町へ・富士登山

6:00

14:30

18:00

福知山市役所集合出発 — 須走口五合目 — 本六合目山小屋（夕食・泊）

第2日目 8月5日（水） 富士登山

3:30

4:30

9:30

15:30

18:00～19:30

起床・朝食 — 山小屋出発 — 富士山山頂 — 宿泊施設着 — 交流会

第3日目 8月6日（木） 学習・福知山市へ

7:30

9:00

12:00

20:00（予定）

起床・朝食 — 富士山学習 — 昼食 — 福知山着



◆対象者 市内の中学生で、長時間の山歩きができる人

◆募集人数 12名程度（申込者多数の場合は抽選）

※初回参加者及び市内居住者を優先させていただきます。

◆参加費用 15,000円

※9,000円を小山町に支払い、6,000円は福知山市の収入とし、当事業の経費に充当します。

（上記行程中の宿泊費、保険代を含む。自宅からの交通費及び1日目昼食、3日目夕食は自己負担となります。）

◆申込締切 令和8年6月5日（金）17時00分

◆申込方法 右の二次元コードより、電子申請にて申込をしてください。



◆持ち物 裏面持ち物リストを参照ください。（詳細については事前説明会で説明します。）

◆装 備 長袖シャツ、長ズボン、靴（足首まであるものがベスト）、厚手の靴下、帽子、手袋、防寒着、ザック（20～30リットル）

◆説明会 6月16日（火）午後6時00分～ 市民交流プラザふくちやま3-3
保護者の方は必ずご出席ください。

◆引率者 市職員3名程度（うち保健師1名）

◆その他

- ・本事業で撮影した写真は、市広報や参加者への提供等に使用場合があります。
- ・登山は班に分かれ班ごとに行い、小山町から町職員と登山ガイドが同行されます。
- ・小山町の姉妹町 岡山県勝央町、災害時相互応援協定都市 茨城県北茨城市・境町、埼玉県三芳町、山形県上市市の生徒が参加され、2日目の夕食時に交流会を行います。

◆問合せ・申込先 福知山市商業観光課観光振興係（TEL 0773-24-7076）

〒620-8501 福知山市字内記13番地の1

富士山登山持ち物リスト（参考）

（※詳細は小山町より説明会にて説明がありますので、これは参考としてください）

天候の安定した夏の日なら初心者でも登ることのできる富士山ですが、3,000mを超える高所ですので、厳しい環境でもあります。下界が晴れていても、山頂は雲に覆われた悪天候の可能性もあります。そこで、防寒対策と雨対策は万全にしておくことをおすすめします。

持ち物リスト

必ず用意したいもの		あると役立つもの			
<input type="checkbox"/>	防寒具	<input type="checkbox"/>	手袋・軍手	<input type="checkbox"/>	携帯用酸素
<input type="checkbox"/>	レインウェア	<input type="checkbox"/>	帽子	<input type="checkbox"/>	サングラス
<input type="checkbox"/>	着替え	<input type="checkbox"/>	日焼け止め	<input type="checkbox"/>	スパッツ
<input type="checkbox"/>	ビニール袋	<input type="checkbox"/>	ポケットティッシュ	<input type="checkbox"/>	ザックカバー
<input type="checkbox"/>	携行食	<input type="checkbox"/>	水・飲料	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	<input type="checkbox"/>	100円玉	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	タオル	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

【必ず用意したいもの】

防寒具：防寒対策は必須！フリースなどがよい

レインウェア：上下に分かれたセパレートタイプを一式。

着替え：Tシャツや靴下など。雨や汗で濡れたら山小屋で着替えましょう。

ビニール袋：ゴミや着替えの持ち帰り用に。大きいものなら急な雨の防水対策にもなります。

携行食：キャラメル、チョコレート、飴など。塩気のあるスナック類でも◎

懐中電灯：両手のあくヘッドランプがおすすめです。

タオル：首に巻ける長さがあると、日よけ帽子や防寒、砂塵よけに役立ちます。

手袋：転倒時の怪我防止や岩場などから手を守ります。防寒対策にも。

帽子：紫外線が強いので必需品です。

日焼け止め：紫外線が強いので、顔はもちろん腕や首などにも忘れず塗りましょう。

ポケットティッシュ：富士山のトイレには常備されていないので必ず持参。ウェットティッシュもあると◎

水・飲料：ミネラルウォーターやスポーツドリンク等吸収性の高い飲料水を。水は山小屋でも販売していますが、値段が高いです。

100円玉：富士山のトイレは有料です。100円玉を持っておきましょう。

【あると役立つもの】

携帯用酸素：高山病対策に

サングラス：紫外線よけに

スパッツ：雨や砂利が靴の中に入るのを防ぎます。特に帰り道では砂が入りやすいです。

ザックカバー：ザックの荷物を雨から守ります。

